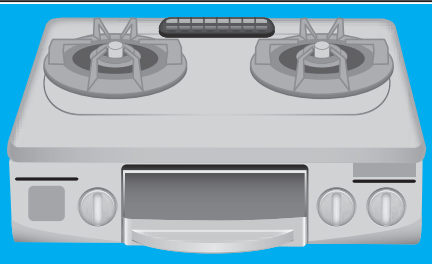
魚焼きグリルの使い方間違っていませんか？



魚焼きグリルの使い方を誤ると、グリルに溜まった油などが異常燃焼を起こし、火災になるおそれがあります。

グリルは各メーカーから色々なタイプの製品が販売されていますので、取扱説明書を良く読んで使用してください。

○下皿に必ず水を入れる（水なしタイプもあるので要確認）
○グリルを使用する前にグリル庫内を点検する
（油のこびり付き、食品くずがないか確認）
○脂の多い食材を焼くときは注意する
（飛び散った脂に引火するおそれがある）
○水入れタイプのグリルにはグリルシートやグリル石を入れない
（溜まった脂が発火し、火災や機器損傷のおそれがある）
○グリル使用中は排気口をふさがない
（異常加熱、不完全燃焼を起こし火災の原因になる）

※もしグリルを使用中に、調理物が発火した場合は、下記の手順で落ち着いて行動してください。

❶可能ならグリルの火力つまみを消火へ回す
❷食材等火が燃え尽きるまでグリルの扉を開けない
❸鎮火しない場合は消火器、水などで消火する
❹消火後は器具や接続ホースの点検を専門業者へ依頼する

【お問い合わせは消防署蘭越支署へ】
☎５７－５０１０

蘭越町指定難病患者等福祉手当制度について

町では、指定難病や小児慢性特定疾病、特定疾患などの病気で医療受給者証の交付を受けている方や長期の療養による後遺症の影響により、家庭の負担が重く、精神的にも負担の多い障がいのある方などを対象に、経済的負担の軽減を図るため、指定難病患者等福祉手当を支給しています。

詳しい内容は担当へお問い合わせください。

蘭越町住民福祉課医療給付係　☎５７－５１１１（内線２５３）

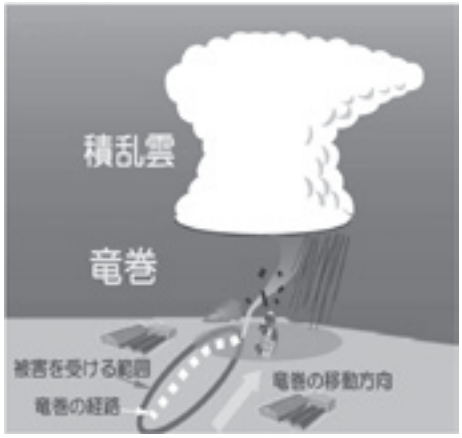
竜巻から身を守る

竜巻は積乱雲に伴う激しい空気の渦巻きです。

一般的に直径は数十～数百メートル、数キロメートルに渡って移動し、家の倒壊や自動車が飛ばされるなど、人命に関わる非常に大きな災害が発生します。

気象台では、竜巻のおそれがある場合、一日程度前に「雷と突風に関する気象情報」、数時間前に「雷注意報」、直前に「竜巻注意情報」を発表します。

特にお住まいの地域に「竜巻注意情報」が発表されたら、周囲の状況に気を配ってください。



◆積乱雲が近づく兆し

- **真っ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなり、冷たい風が吹き出す。**
- **雷鳴が聞こえたり、雷光が見え、大粒の雨や「ひょう」が降り出す。**

◆竜巻が間近に迫ったら

- **屋外では頑丈な建物の中に移動する。**
- **頑丈な建物がない場合は、なるべく低い場所で姿勢を低くして頭を守る。**
- **屋内ではカーテンを閉め窓から離れて、１階の丈夫なテーブル等の下に入って頭を守る。**

問い合わせ先　札幌管区気象台天気相談所　電話：(011) 611-0170

節電アクション

ご家庭における節電のお願い

平素より弊社事業にご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、日頃から、節電にご協力をいただき重ねて御礼申し上げます。

この夏におきましては、さまざまな電力需給対策に最大限取り組むことにより、電力を安定供給するうえで最低限必要な供給予備力は確保できる見通しです。

しかしながら、今夏の需給見通しには、ご家庭や企業における節電の定着分を織り込んでおりますので、お客さまには、引き続き無理のない範囲での節電に、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ほくでん

ご家庭で節電をお願いしたい期間・時間帯

7月1日(水)～9月30日(水)

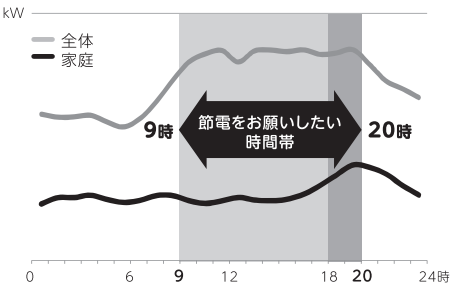
※お盆期間(8月13日および14日)を除く。

平日9時～20時

特にご家庭においては、電気のご使用が増える**夕方以降(18時～20時)の時間帯**のご協力をお願いします。

なお、この夏の需要として見込んでいる定着節電量の水準(2010年度最大電力比:▲7.1%)を目安に節電をお願いいたします。

夏の平日のご家庭での電気の使われ方(イメージ)



出典：資源エネルギー庁推計

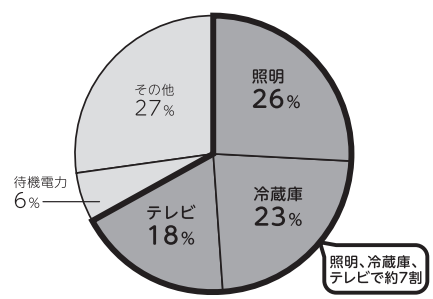
節電にご協力いただきたい電気製品

照明、冷蔵庫、テレビなどを中心に、普段からお使いの電気製品について節電のご協力をお願いします。また、外出の際には待機電力等の削減もお願いします。

ご家庭において夏の20時頃、在宅世帯では平均で約700Wの電力を消費しており、**照明、冷蔵庫、テレビで約7割**を占めています。

外出中の場合でも、冷蔵庫、温水洗浄便座、待機電力などにより、平均で約200Wの電力を消費しています。

夏のご家庭での消費電力(20時、在宅世帯)



出典：資源エネルギー庁推計